

最優秀賞、優秀賞などに選ばれた各班の代表の生徒たち
＝大垣市三塚町、東中学校



「事故を減らす車」最優秀

ホンダカーズ 大垣・東中生が提案発表

企業の持続可能な開発目標（SDGs）について考
える学習成果発表会が、
大垣市三塚町の東中学校
で開かれた。2年生の9
班が「カーボンニュート
ラル」「交通事故死者ゼロ」
「働きがいのある企業」に
向けた取り組みをテーマ
に発表、「交通事故を減
らす車の機能」を提案した
1組6班が最優秀賞に選ば
れた。

2年生は、総合的学習の
授業で企業のSDGsにつ
いて学んでいる。本年度は
岐阜、愛知県に販売拠点を
持つホンダカーズ東海の呼
びかけで、7月に連携授業
を実施。ホンダが進めるS
DGsの取り組みを学ん
だ。42班に分かれて調べ学
習や議論を重ね、提案内容
をまとめた。

発表会では、全42班の中
から選考を通過した9班
がプレゼンテーションし、
ホンダカーズ東海の今川
喜章相談役ら3人が審査
した。1組6班は、自動車
の安全システムの普及に
伴い、事故が減少している
事実をデータで紹介。通学
路で自動で減速するシス
テム、絶対止まるブレー
キといった「あったらいい
な」という機能を提案し
た。

「エコカーの普及率を高
めるには」と題して提案し
た2組1班に優秀賞、「働
きがい」をテーマに発表し
た1組4班に岐阜新聞社
賞、3組4班にオーディエ
ンス賞が贈られた。

（野中準二）